

平成の時代から次代へ

市長 明智忠直



平成31年正月、天皇陛下の退位が予定されており平成最後の新年を迎えました。平成の30年間、日本や世界はどう動いたのでしょうか。私たちの住む地球の平和と安全は、環境や経済はどう変化したのでしょうか。一人一人が真剣に振り返って見つめ直すこと、手を取って協調すべきことを、考えなければならぬと思うところがあります。

世界は今、貿易摩擦や保護主義の問題、宗教対立、貧富の格差がもたらす紛争などの課題、また米中の覇権争いが激化するなど、過去の冷戦時代に逆戻りした感さえあります。世界中の人々が自分の主義主張を通すあしき習慣を捨て、協調と忍耐により、平和的な社会を構築していかなければと思うのであります。

この30年間、国民に寄り添ってくださった天皇皇后両陛下の姿は、まさに国民と一緒に歩まれる象徴天皇として、優しさが満ちあふれたもの

でありました。本市においても東日本大震災でのお見舞いの行幸啓をいただき、復興を目指すものとして感謝するとともに、尊崇の念を抱くものであります。昨年は今年の漢字に「災」という字が選ばれました。災害列島ともいわれる日本ですが、地震や台風、豪雨などで大勢の尊い生命が犠牲になりました。折に触れ被災地をご訪問され、優しくお声をかけてくれた天皇皇后両陛下のお言葉は、復興に立ち向かう被災者に勇気を与えてくださいました。

また昨年の流行語大賞は「そだねー」でありました。メダル獲得数が過去最多だった平昌オリンピックでの日本人選手の活躍、メジャーリーグでは大谷翔平選手が二刀流で史上初の新人王を受賞するなど、良いニュースが多かった一年でもありました。

希望が持てる一年になってほしいと願う、そんな平成最後の正月のスタートであります。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／1日(火)、2日(水)、3日(木)、15日(火)、17日(木)、毎週月曜日

闊市図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「ぼくは朝日」

朝倉かすみ 著
(潮出版社)



素直な言葉で人々を前向きにする小学生の朝日。一方、姉の夕日は秘密を抱えていた。昭和の小樽に生きる家族の笑いと涙の物語。

「いつか深い穴に落ちるまで」

山野辺太郎 著
(河出書房新社)



人は地球を貫く穴を通行できるのか。戦後から続く極秘建設事業が完了し、ついに穴は開通したが……。第55回文藝賞受賞作。

新着図書

- 伊能図探検 (河出書房新社編集部)
- 夜回り先生原点 (水谷修)
- 60歳からの筋活ごほん (荒木厚)
- 浅草でそろろう江戸着物 (富田里枝)
- ひとりメシの極意 (東海林さだお)
- ベートーヴェン捏造 (かげはら史帆)
- 好日日記 (森下典子)
- 文学はおいしい。 (小山鉄郎)
- 新・二都物語 (芦辺拓)
- 凜の弦音 (我孫子武丸)
- フーガはユーガ (伊坂幸太郎)
- 男たちの船出 (伊東潤)
- 見返り検校 (乾緑郎)
- 満洲ラプソディ (江宮隆之)
- 二十五年後の読書 (乙川優三郎)
- 流砂 (黒井千次)
- どんまい (重松清)
- 東京輪舞 (月村了衛)
- 深淵の色は佐川幸義伝 (津本陽)
- 零號琴 (飛浩隆)
- ダンデライオン (中田永一)
- 30センチの冒険 (三崎亜記)
- 野の春 (宮本輝)
- エリザベスの友達 (村田喜代子)
- はつ恋 (村山由佳)
- パンチメント (茂木健一郎)
- にゃんこ天国 (阿部昭)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／1月10日(木)、24日(木)
午後4時30分～5時

場所／市民会館